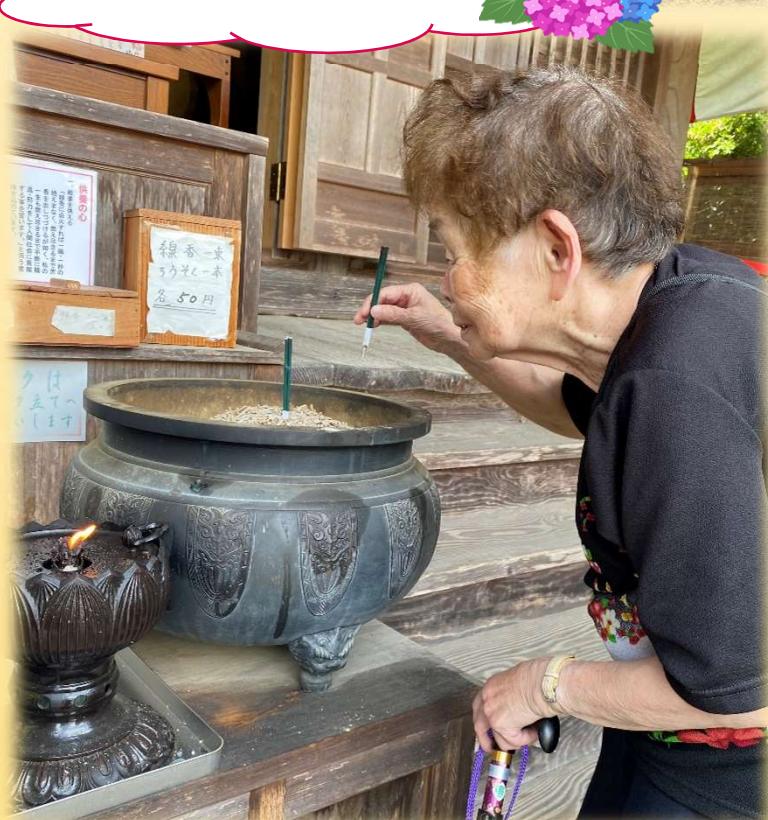


# 栗の木寮たより 7月号

令和5年7月31日発行



綾部市内にある法隆寺東光院は、紫陽花寺として知られています。『紫陽花風鈴まつり』というイベントに併せて拝観してきました。2千を超える紫陽花と風鈴のコラボレーションはとても可愛らしく涼し気な空間でした。





栗カフェ  
コーヒーとお菓子を振舞いました



美味しい♪

3班の仲間が、1・2班の仲間と職員に本格コーヒーをおもてなし☆

5月に、舞鶴でタイ料理店を営む渡邊直樹さんからコーヒーの淹れ方を教わりました。その時のことを思い出しながら、役割分担をして栗カフェをオープン♪

一から仲間の力で進めるのは初めてのことです。慣れない作業でしたが、美味しいコーヒーを味わってもらうことが出来ました。練習を重ねていき、沢山の人々に、美味しいコーヒーとゆったり落ち着ける時間を見つければと思います。

新型コロナウイルス感染症が世間を賑わすことが減り、私たちの暮らしからも遠ざかったように感じていた時に、突然の感染者の判明。仲間19名が感染しました。幸い重症化する方はなく、約3週間の隔離期間を経て、通常の生活に戻ることができました。

少しずつ外出の機会が増え、施設外の方との交流やバザー販売など、仲間の活き活きとした姿を見ることができ嬉しく感じていた矢先のことでした。

隔離期間は仲間にとて会話ができない、周囲の様子が分からない、状況を把握しづらいなど、本当に窮屈な日々です。職員は仲間に少しでもリラックスしてもらったり、退屈な時間を解消できるようにといろいろ意見交換をしながら、取り組みました。

この経験が私たち栗の木寮にとって良い糧となればと思っています。

本格的な夏を迎えます。みんなで思いっきり発散できる夏にしたいと思います!